

H30.11.19

見まもりたいさん ありがとう

わたしの学校はあいさつをがんばっています。校長先生があいさつを町中に広げようとお話をしてくれたからです。

わたしはとくに、見まもりたいさんに、大きな声であいさつをしたいと思っています。

それはわたしたちがあんぜんにとう校でできるように、大雨でも台風でも立って待っていてくれるからです。毎日、ということが、わたしはすごいと思います。「子どもたちがあんぜんにとう校でできるように」って、かみさまにねがってくれているのかな、と思います。だから東小の子どもたちは、とてもあんぜんにとう校できているのだと思います。見まもりたいさんが病氣と聞いたときは、学校のみんなが心配しました。お手紙を書いたというおねえさんもいたそうです。わたしは、そんな見まもりたいさんに、これからも、ありがとうの気持ちをごめて、大きな声であいさつをしたいと思っています。

二年生の作文より

見守り隊の皆さんには、子どもたちの「こころ」も育てていただいています。ありがとうございます。